

綾瀬市議会議員

笠間こうじ通信

令和第3号 令和2年10月15日発行

秋が深まってまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルス感染症の終息が見通せず、生活のあらゆる場面で悪影響をおよぼしています。令和2年度9月定例会が9月28日に閉会しましたが、新型コロナウイルス感染症対策の補正予算が議決されました。また議員提案の場である一般質問で、私はコロナ禍で特に悪影響を受ける障がい者に対する取り組みや、学校教育でも特に支援が必要な子供たちに対する取り組みについて質しました。(詳細は裏面へ...)

綾瀬市政へのご意見ご要望をなんでもお聞かせ下さい！

次回12月定例会における委員会での質疑や一般質問の質問項目に反映させていただきます！
コロナ禍対策に関する件、教育・子育てに関する件、日常生活での課題等々

※よろしければ、名前と連絡先をご記入下さい！ ご要望等の取り組み状況をご報告致します！

お名前

連絡先 (メール可)



市議会議員となって、本年10月で1年半となります！勉強の毎日ですが、一日一日を大事に職務を全うしています。私のような新米議員にとって一番の勉強は市民の声を伺い、市政に反映する方法を考え行動する事です！皆様のご意見ご要望を心からお待ちしています！

是非お気軽にご連絡下さい！

TEL 0467-78-2128 fax 0467-78-2348
mail: kojikasama@yahoo.co.jp
事務所: 綾瀬市早川3211番地

令和2年度綾瀬市議会9月定例会結果

新型コロナウイルス感染症対策補正予算

(主な内容・概要のみ記載しています)

- ①コロナ禍で苦しむ市内飲食店の売上向上の為、市民にクーポン券を配布します。広報あやせ12月1日号に2,000円分(1,000円分1枚500円分2枚)のクーポン券が付いてきます。
1回1,500円以上の飲食で1,000円のクーポン券1枚が使えます。1回1,000円以上の飲食で500円のクーポン券1枚が使えます。国の補助金である新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金3000万円を予算化しました。(詳細はご確認を...)
- ②公立民間の保育所・子育て支援センター・児童館・民設公設の放課後児童クラブ・市内の全小中学校で使用する為の感染症対策物品(消毒液、パーテーション、体温計、サーキュレーター他)の購入費用を予算化しました。
- ③市内14自治会と各自治会館及び鶴島会館、大上会館、綾南会館に対して、感染症対策に要する経費を予算化しました。
- ④コロナ禍の影響で収入が減少し家賃の支払いが出来ない方の増加に対応する為、住居確保給付金を増額し、予算化しました。
- ⑤障がい者施設や高齢者施設で勤務する職員向けに、新型コロナウイルス感染症抗原検査費用を助成し、感染拡大防止を図る費用を予算化しました。
- ⑥市内企業の連携を図るため、「あやせ工業データベース」の再構築とコロナ禍のピンチをチャンスに変える為、生産性の向上を図ったり、新たなビジネスモデルを構築する企業を支援する為の補助金を予算化しました。

その他、小中学校全児童生徒に今年度中に配布するタブレット端末購入費用や、タブレット端末で活用するオンライン教材使用料等が予算化されました。

詳細は、綾瀬市役所(0467-77-1111)か、笠間こうじ(0467-78-2128)まで...

一般質問の内容

9月18日(金)に一般質問を行いました。議員側の質問・提案の時間と市長や教育長等の答弁時間を合わせて、議員一人あたり50分が与えられています。

○1問目:コロナ禍の影響を受けやすい障がい者雇用の現状を質し、その対策を伺いました。また雇用主としての市役所内の障がい者雇用の現状を質し、これから行うべき市役所の取組方法を提案しました。

○2問目:今年度中にタブレット端末が全ての児童生徒に配布完了予定です。そこで普通学級での活用方法だけを検討するのではなく、特別支援学級や普通学級に在籍しつつ、支援が必要な児童生徒に対する、活用方法を検討すべきと提案しました。

※私の一般質問はネットでも【綾瀬市議会インターネット中継】で検索!